

# 1 体位の発育状況

## (1) 身長

### 平均値

男子の身長は、5歳で110.7cm、11歳で146.2cm、14歳で165.6cm、17歳で170.0cmとなっている。各年齢間の身長差は、11歳と12歳の間が7.0cmと最も大きく、また16歳と17歳の間が0.2cmと最も小さい。

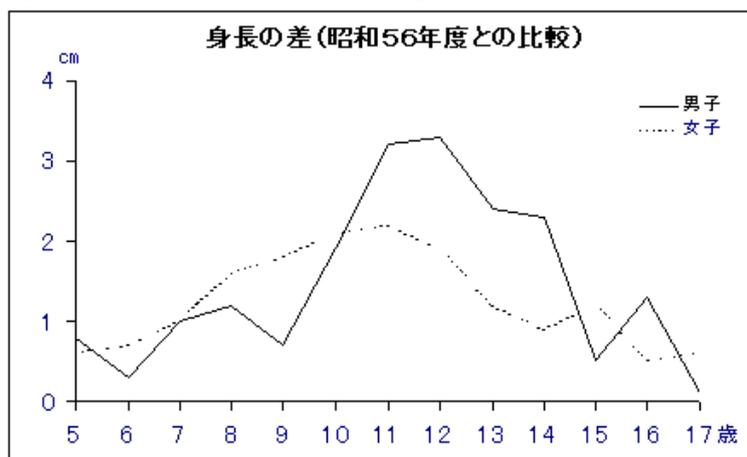
女子の身長は、5歳で109.9cm、11歳で147.4cm、14歳で156.6cm、17歳で157.9cmとなっている。各年齢間の身長差は、9歳と10歳の間が7.3cmと最も大きく、また、15歳から17歳の各間が0.4cmと最も小さい。

また、9歳から11歳の間で女子の身長は、男子の身長を上回っている。

### 20年前（昭和56年度）との比較

男子について、最も伸びが大きいのは12歳の3.3cmで、最も伸びが小さいのは、17歳の0.1cmとなっている。

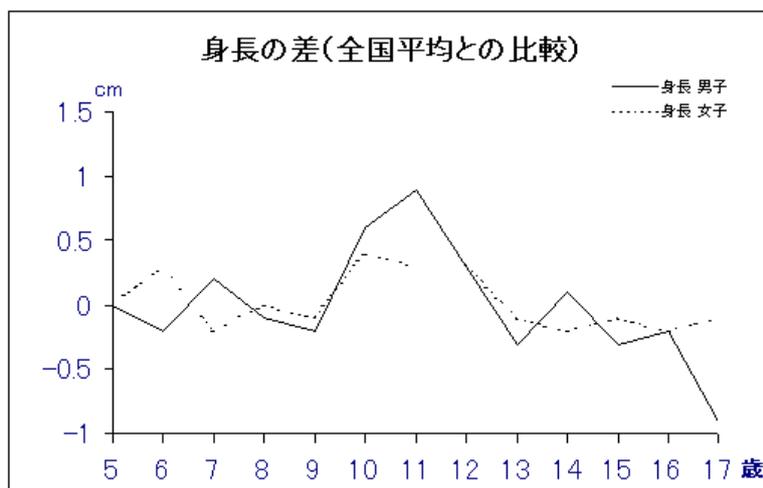
女子について、最も伸びが大きいのは11歳の2.2cmで、最も伸びが小さいのは、16歳の0.5cmとなっている。



### 全国平均との比較

男子については、7歳、10歳から12歳及び14歳で全国平均を上回っているが、その他の年齢では下回っているか又は同一である。

女子については、6歳、10歳から12歳で全国平均を上回っているが、その他の年齢では下回っているか又は同一である。



## (2) 体重

### 平均値

男子の体重は、5歳で19.5 kg、11歳で41.1 kg、14歳で57.0 kg、17歳で63.4 kgとなっている。各年齢間の体重差は、11歳と12歳の間が5.9 kgと最も大きく、また、15歳と16歳の間が0.4 kgと最も小さい。

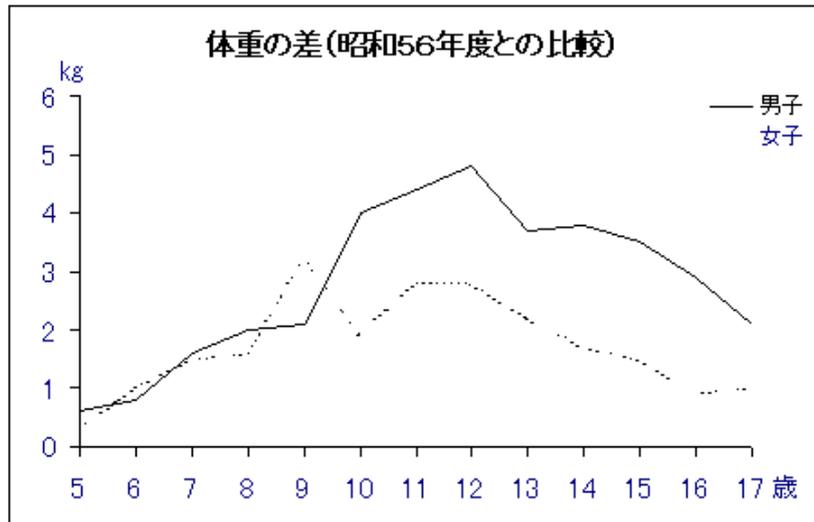
女子の体重は、5歳で19.1 kg、11歳で41.3 kg、14歳で51.9 kg、17歳で53.4 kgとな

っている。各年齢間の体重差は、10歳と11歳の間が5.7 kgと最も大きく、また、16歳と17歳の間が△0.6 kgと最も小さい。

### 20年前（昭和56年度）との比較

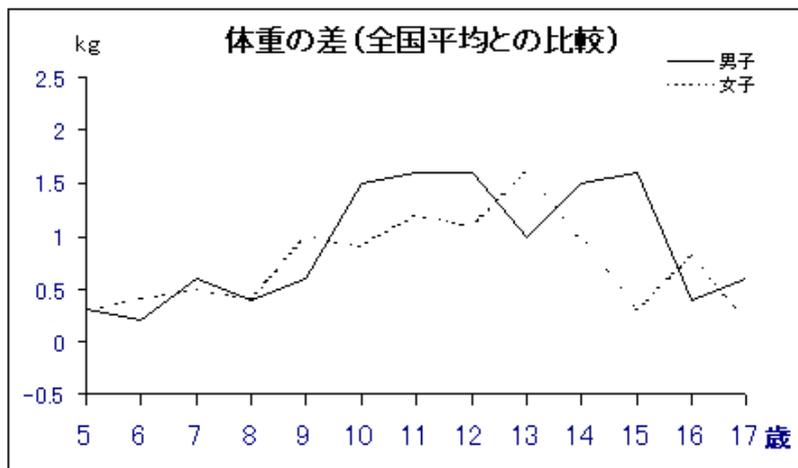
男子について、最も伸びが大きいのは、12歳の4.8 kgで、最も伸びが小さいのは、5歳の0.6 kgとなっている。

女子について、最も伸びが大きいのは、9歳の3.2 kgで、最も伸びが小さいのは、5歳の0.3 kgとなっている。



### 全国平均との比較

体重については、男子も女子も、全ての年齢で全国平均を上回っている。



### (3) 座高

#### 平均値

男子の座高は、5歳で62.1 cm、11歳で78.7 cm、14歳で88.0 cm、17歳で91.0 cmとなっている。各年齢間の座高差は、12歳と13歳の間が3.2 cmと最も大きく、また、16歳と17歳の間が0 cmと最も小さい。

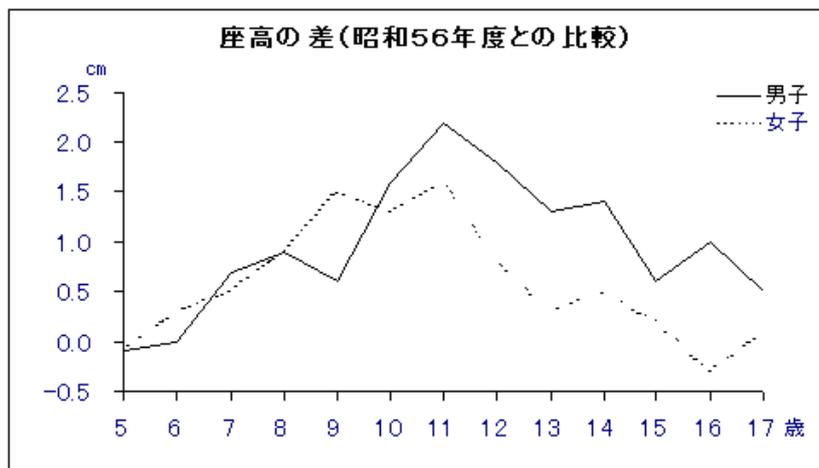
女子の座高は、5歳で61.7 cm、11歳で79.9 cm、14歳で84.5 cm、17歳で85.2 cmとなっている。各年齢間の座高差は、10歳と11歳の間が3.5 cmと最も大きく、また、16歳と17歳の間が $\Delta 0.1$  cmと最も小さい。

また、9歳から12歳の間で女子の座高は、男子の座高を上回っている。

#### 20年前（昭和56年度）との比較

男子について、最も伸びが大きいのは、11歳の2.2 cmで、最も伸びが小さいのは、5歳の $\Delta 0.1$  cmとなっている。

女子について、最も伸びが大きいのは、11歳の1.6 cmで、最も伸びが小さいのは、16歳の $\Delta 0.3$  cmとなっている。



#### 全国平均との比較

男子については、7歳、8歳、10歳から12歳、15歳及び16歳で全国平均を上回っているが、その他の年齢では下回っているか又は同一である。

女子については、5歳、6歳及び8歳から12歳、15歳で全国平均を上回っているが、その他の年齢では下回っているか又は同一である。

